

令和2年度 安全教育実施計画

有限会社 川内観光交通

月	月間イベント・教育項目	内容	実施方法
4月	バスの運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項	道路運送法及び交通ルール等の理解及び安全運転方法の指導	運行管理者より運転方法に起因する事故事例を説明
5月	春の全国交通安全運動 (5/11～5/20) 異常気象時における対処方法	台風による豪雨や強風対応、梅雨時期における大雨や洪水時の対処方法	運転者全員教育の実施
6月	健康管理の重要性	定期健康診断による生活習慣病の改善を図る指導	管理者による健康診断結果の把握と個々の健康管理指導
7月	全国安全週間 (7/1～7/7) 夏の交通事故防止運動(21-30) 救命講習会の実施	夏の交通事故防止に伴い、健康管理や交通混雑などに注意を喚起し安全運転に努める 消防局による講習	運転者全員及び運行管理者の教育の実施
8月	バスを運転する際の心得 ドライブレコーダーを用いた指導	バス事業の社会的役割やバス事故の社会的影響を認識させる指導	運転者全員教育の実施
9月	秋の全国交通安全運動 (9/21～9/30) 旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項	乗降時、車内事故を防止するための安全を確保について指導	運転者全員教育の実施
10月	バスの構造上の特性 安全装置装着車両の適切な運転方法	バスの特性に合わせた運転や多様化する車両に合わせた運転や安全装置の過信など必要なことを認識させる指導。	運転者全員教育の実施
11月	交通事故に係わる運転者の生理的及び心理的要因に対する対処法	長時間連続運転、過労、飲酒等生理的要因並びに慣れ、過信運転防止	運行管理者が指導、先急ぎの心理、漫然運転の排除、心理機能に関する教育
12月	年末年始の交通事故防止運動 (12/10～1/10) 危険予測および回避 安全大会の実施	危険の予測及び回避方法	運転者全員及び運行管理者の教育の実施
1月	冬季道路における安全運転 運行経路における道路及び交通の状況	運行経路の道路・交通状況や冬季における車両の扱いと降雪時の対応方法	運転者全員教育の実施
2月	乗車中及び乗降中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項	発信、停止の際の注意事項やマイクを使用する際の案内など安全確保のための運転方法	運転者全員教育の実施
3月	運転者の運転適性に応じた安全運転	「適性診断」結果を活用した指導	運転者個別指導の実施

令和3年度 安全教育実施計画

有限会社 川内観光交通

月	月間イベント・教育項目	内容	実施方法
4月	春の全国交通安全運動 (4/6～4/15) 異常気象時における対処方法	台風による豪雨や強風対応、梅雨時期における大雨や洪水時の対処方法	運転者全員教育の実施
5月	健康管理の重要性 事業用自動車を運転する場合の心構え ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転性に応じた安全運転	定期健康診断による生活習慣病の改善を図る指導 バス事業の社会的役割やバス事故の社会的影響を認識させる指導	運転者全員教育の実施 管理者による健康診断結果の把握と個々の健康管理指導
6月	運転者の運転適性に応じた安全運転	「適性診断」結果を活用した指導	運転者個別指導の実施
7月	全国安全週間 (7/1～7/7) 夏の交通事故防止運動(21-30) 救命講習会の実施	夏の交通事故防止に伴い、健康管理や交通混雑などに注意を喚起し安全運転に努める 消防局による講習	運転者全員及び運行管理者の教育の実施
8月	事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項	道路運送法及び交通ルール等の理解及び安全運転方法の指導	運行管理者より運転方法に起因する事故事例を説明
9月	秋の全国交通安全運動 (9/21～9/30) 旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項	乗降時、車内事故を防止するための安全を確保について指導	運転者全員教育の実施
10月	乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項	発信、停止の際の注意事項やマイクを使用する際の案内など安全確保のための運転方法	運転者全員教育の実施
11月	ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転性に応じた安全運転、記録を活用したヒヤリハット体験談の自社内での共有		運転者全員教育の実施
12月	年末年始の交通事故防止運動 (12/10～1/10) 危険の予測および回避並びに緊急時における対応方法 安全大会の実施	危険の予測及び回避方法	運転者全員及び運行管理者の教育の実施
1月	冬季道路における安全運転 主として運行する路線もしくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況	運行経路の道路・交通状況や冬季における車両の扱いと降雪時の対応方法	運転者全員教育の実施
2月	交通事故に係わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法	長時間連続運転、過労、飲酒等生理的要因並びに慣れ、過信運転防止	運行管理者が指導、先急ぎの心理、漫然運転の排除、心理機能に関する教育
3月	事業用自動車の構造上の特性 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法	バスの特性に合わせた運転や多様化する車両に合わせた運転や安全装置の過信など必要なことを認識させる指導。	運転者全員教育の実施